

さいせいひん つか 再生品を使おう～リサイクルマーク～

再生品とは、資源から新しく生まれ変わった製品のことをいいます。リサイクルの輪を広げるには再生品を進んで使うことが大切です。

ここでは、ものを買うときに、その商品が再生品かどうか分かるマークを集めてみました。商品にこうしたマークがついているかどうか、注意して見てみましょう。

リサイクルマークのいろいろ

ペット PETボトルリサイクル推奨マーク

ペットボトルをリサイクルした製品についています。



PETボトル再利用品

エコマーク

再生品だけについているわけではありませんが、このマークは環境にやさしい製品についています。



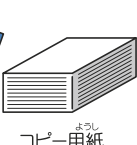
リサイクルマークのある商品、どんなものがあるか探してみよう!

わたしはノートを使っています。

ほくの家では、トイレトペーパーを使っているよ。

グリーンマーク

古紙をリサイクルした製品についています。

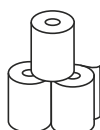


グリーンマーク

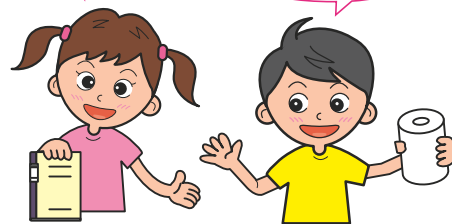
コピー用紙

牛乳パック再利用率マーク

牛乳パックをリサイクルした製品についています。



牛乳パック再利用率



エスディーゼズ

「SDGs」ってなんだろう? ~②3つの視点で考えてみよう~

右の図は、「ウエディングケーキモデル」(スウェーデン出身のヨハン・ロックストローム博士によって提唱)と呼ばれるものです。SDGs 17の目標を「経済」「社会」「環境」に分類しています。経済は社会に支えられ、社会は環境に支えられていることがわかります。つまり、海や森林、安全な水などの環境が整ってはじめて私たちは学校に行くことができ、みんなが健康で、差別や偏見がなく、平等に教育を受けることができる社会であれば経済はさらに発展し、未来までくらしやすい生活を送ることができます。

そこでSDGsでは、「経済」「社会」「環境」のどれもが重要と考え、未来を持続可能な世界にするために、世界のすべての人が取り組むべき17の目標を定めています。



3R(スリーアール)を実践すると、1~17のどの目標を達成することにつながるかな?考えてみよう!

パートナーシップ

経済

社会

環境

